


2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 宇和島市立宇和津幼稚園 】

1 実践テーマ	<input checked="" type="radio"/> I · II · III · IV <input checked="" type="radio"/> V (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	宇和津幼稚園児 9名 宇和津小学校5年生30名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 教科名 () <input checked="" type="radio"/> ① 行事名 (目指せ！体操選手！！) ② その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<input type="radio"/> オリンピック・パラリンピックについて興味・関心をもつ。 <input type="radio"/> 体操選手の実演を見て、憧れの気持ちをもつ。 <input type="radio"/> 体操選手の実技指導を通して、体を動かす楽しさを体感する。
5 取組内容	<input type="radio"/> 事前学習 <オリンピック・パラリンピックってなあに？> ・遊びの工夫 「オリパラ集会」 「絵本の読み聞かせ」 「万国旗作り」 「オリパラクイズ」 「あくしゅでこんにちは (世界 ver.)」 「オリンピックバスケット」 「オリンピア体操」 「ボッチャ体験」 オリ・パラ集会『あくしゅでこんにちは』『チャオ』『チャオ』
	

オリ・パラ集会 『オリンピックバスケット』！
バスケットの中には、ミライトワ・ソメイティ・みきゃんがいるよ！



幼稚園・小学校・地域の方と一緒にボッチャを楽しみました！



・園内掲示の工夫

身近な場所に掲示（廊下・ホール前）



・保護者・小学校・地域の方々への啓発の工夫
（パンフレット配布・活動の共有）

○ 体操選手による実演・実技指導

大野 建志氏・小浜 廣仁氏・出口 諒財氏

幼稚園と小学校の全校児童で体操競技について学びました。男子体操種目は、床・つり輪・あん馬・跳馬・平行棒・鉄棒の6種があるそうです。





そうそう！その調子！！



幼稚園と5年生が実技指導を受けました



	<p style="text-align: center;">できるようになったよ！</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="border: 2px solid purple; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p style="text-align: center; color: black;">お父さん！ 見て見て！</p> </div>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前学習として、「オリ・パラ集会」を開き、オリンピックの歴史や競技、世界の国や言語について学んでいった。万国旗作り、オリ・パラ ver にしたゲーム遊びを楽しんでいくうちに、来年のオリ・パラ開催を心待ちにする幼児の姿が見られるようになった。 ○ 同敷地内にある小学校、公民館（老人クラブや地域の方々）を巻き込んで、パラリンピック競技のボッチャを体験することで、地域の方々にもオリ・パラについて知っていただく機会となった。 ○ 体操選手を招いての実技指導では、間近で見る演技の迫力や素晴らしさに、憧れの気持ち、やってみたい！の気持ちが大きく膨らみ、その後のマット運動・跳び箱・鉄棒の実技指導において積極的に取り組む姿があった。また、教師も指導のコツや言葉の掛け方等を学ぶことができ、その後の指導に役立った。 ○ 事業後幼児たちは、園庭の鉄棒や雲梯に自分なりの目標を立て意欲的に挑戦し、できるようになるまで頑張る姿が見られた。また、できるようになったことを保護者にも見せて、喜びを共有する姿があった。
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児たちがオリ・パラ教育を理解するためにはどのような教材や活動が良いか、職員で事前に研修を行った。 ○ 幼児にもわかりやすい「オリ・パラ教育」になるよう、掲示物・表示の仕方・活動内容・交流する人々等工夫した。 ○ 隣接する小学校の体育館を借りて、広い空間で体操選手のダイナミックな演技を見たり、指導を受けたりできるようにした。また、少人数の園なので、普段から幼・小交流がある小学生にも声を掛け、共にオリ・パラについて学べる機会をつくった。 ○ オリ・パラ教育の様子を、UCAT テレビや、参観日、園通信等で知らせることで、いろいろな立場の方々に見ていただき、オリ・パラ教育について知っていただくことにつながった。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度に推進校指定がわかっていたら、教師側のオリ・パラ教育に対しての研修や、事業計画等がしやすかったと思われる。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の文化や、いろいろな国の文化について学びを深め、世界について興味・関心をもたせていきたい。 ○ 「東京2020オリンピック・パラリンピック」開催に向けて、引き続き幼児の意識や学びが継続していくよう働きかけていきたい。